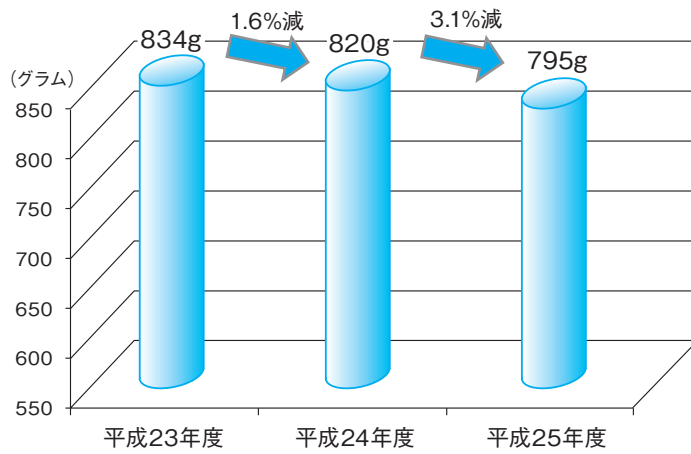


# 有料化後、もやせるごみ もやせないごみが2年連続で減りました



1人あたり1日に排出するごみの量



平成25年度に排出された「もやせるごみ」、「もやせないごみ」の量が46,828tとなりました。前年に比べ1,807tのごみが削減されています。

これに伴い、1人あたり1日に排出するごみの量も削減し、左の表のようになっていきます。



ごみ袋の負担額は？

平成25年度の1世帯の負担額は、1か月あたり約377円となりました。

負担いただいているお金は、安全で衛生的にごみを処理すること、また不法投棄防止の看板や監視カメラの設置など、構成市町においてごみの減量化やリサイクルを推進する施策に充てられています。

さらなる減量化を  
図るために



限りある資源を有効活用するためにリサイクルすることは大切ですが、リサイクルには電力等のエネルギーやお金もかかります。リユースやリサイクルの前に、一番重要なのはごみを出さない工夫をすることです。ごみになるものは買わない、貰わないことが大切です。

例えば、レジ袋はもらわずにマイバッグを使う。過剰包装品の購入を控える。これ心がけることで、さらなるごみの減量化が図られ、ごみの焼却や埋め立て処分による、環境への影響を減らすことができます。

